

●モンゴル

2018年初頭に見られたモンゴルのマクロ経済指標の改善傾向は、上半期及び7月においても継続している。実質GDPと鉱工業生産の成長は加速し、財政収支は改善し、国際収支の黒字は継続している。金融市場においても、貸出の増加、不良債権の減少などの良好な発展が見られた。

マクロ経済

2018年第2四半期の実質GDP成長率は、前期の前年同期比6.1%から同6.2%に上昇した。また季節調整値では、前年同期比4.9%であった。

鉱工業生産額の伸び率は2018年6月にはわずかに前年同月比0.9%であったが、7月には製造業と水・エネルギー供給の伸びに支えられて同8.7%となった。上半期の両部門の伸びはそれぞれ前年同期比17%、10%であった。しかし、同期の鉱業の生産額の伸びは前年同期比1.7%に留

まった。これは石炭、原油、錫、モリブデン精鉱、鉄鉱の生産額の低下によるものである。

消費者物価(CPI)上昇率は、2018年第2四半期に前年同期比6.4%で、前期の同6.8%から低下した。月次では6月に前年同月比7.2%、7月には同7.7%となった。7月のCPIは通信を除く全ての部門で上昇している。保健は11.7%、食品及び非アルコール飲料は11.1%を記録した。

2018年6、7月の通貨トゥグルグの対米ドル平均為替レートは1ドル=2463トゥグルグで、5月の同2405トゥグルグから増価となった。これは前年同期比2.2%の増価である。

2018年1~7月の国家財政収支は2913億トゥグルグの黒字となった。財政収入は5兆1000億トゥグルグで、支出と純貸し出しの合計は4兆8000億トゥグルグであった。同期の租税収入は、前年同期を33%上回る4兆5000億トゥグルグであった。財政支出は前年同期を6.1%上回り、同じく経常支出は5.2%、純貸し出しは69.5%それぞれ上回り、資本支出は0.6%下回った。

2018年7月末の貨幣供給量(M2)は、17兆2000億トゥグルグ(70億ドル)であった。これは前年同期を22.8%上回っている。米ドル建てでは同じく20.1%上回っている。一方、7月末の融資残高は15兆6000億トゥグルグで、前年同期を19.6%上回っている。米ドル建てでは前年同期を17%上回っている。7月末の不良債権比率は8.5%で、5月末の8.1%を上回った。

外国貿易

2018年1~7月期のモンゴルの貿易相手国は143カ国で、貿易総額は74億ドルであった。輸出は前年同期を16.9%上回る41億ドルで、輸入は前年同期を40.1%上回る33億ドルであった。この結果、貿易収支は8億5100万ドルの黒字となった。輸出の増加は主に鉱産物と繊維製品の伸びによるものであった。鉱産物の輸出は前年同期比21.3%増で、石炭は同14.9%増であった。同時期に輸入はすべての項目で増加した。

2018年1~7月期の中国(香港を除く)への輸出は前年同期を21.2%上回る38億ド

ルであった。一方、中国からの輸入は11億ドルで、前年同期を56.4%上回っている。韓国への輸出は前年同期を90.3%上回る550万ドルを記録した。韓国からの輸入は1億4200万ドルで、前年同期を27.4%上回っている。ロシアへの輸出は4740万ドルを記録し、輸入は9億4670万ドルで、それぞれ

前年を40%以上上回っている。日本への輸出は前年を81.2%上回る990万ドルを記録した。日本からの輸入は3億1600万ドルで、前年を38.6%上回っている。日本との間では引き続き大きな貿易収支の赤字が続いているが、輸入を上回る輸出の伸びは日本モンゴルEPAの肯定的な効果とみるこ

とができる。統計で明らかなように、モンゴルは鉱産物輸出が主要部分を占める中国以外の北東アジア諸国への輸出を増やすことに苦労している。

ERINA調査研究部主任研究員
エンクバヤル・シャクダル

	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2017年1Q	2018年1Q	2018年2Q	2018年1-6月	2018年6月	2018年7月
実質GDP成長率(対前年同期比:%)	12.3	11.6	7.9	2.4	1.0	5.1	4.2	6.1	6.4	6.3	-	-
鉱工業生産額(対前年同期比:%)	7.2	16.1	10.7	8.8	12.3	13.0	24.1	2.6	1.9	2.2	0.9	8.7
消費者物価上昇率(対前年同期比:%)	14.3	10.5	12.8	1.9	1.1	4.2	2.2	6.8	6.4	6.6	7.2	7.7
登録失業者(千人)	35.8	42.8	37.0	32.8	34.4	25.5	34.4	23.1	25.8	25.8	25.8	22.5
対ドル為替レート(トゥグルグ)	1,359	1,526	1,818	1,971	2,146	2,440	2,475	2,408	2,411	2,409	2,432	2,463
貨幣供給量(M2)の変化(対前年同期比:%)	18.8	24.0	13.0	▲4.6	19.8	30.5	21.2	31.1	28.6	28.6	28.6	22.8
融資残高の変化(対前年同期比:%)	23.9	54.0	16.0	▲6.4	6.1	9.6	7.1	11.5	19.3	19.3	19.3	19.6
不良債権比率(%)	4.2	5.0	5.0	7.4	8.5	8.5	8.2	8.7	8.6	8.6	8.6	8.5
貿易収支(百万USドル)	▲2,354	▲2,089	538	872	1,559	1,863	524	352	470	822	116	29
輸出(百万USドル)	4,385	4,269	5,775	4,669	4,917	6,201	1,300	1,482	2,099	3,581	696	535
輸入(百万USドル)	6,738	6,358	5,237	3,798	3,358	4,337	776	1,130	1,629	2,759	580	507
国家財政収支(十億トゥグルグ)	▲1,131	▲297	▲868	▲1,157	▲3,660	▲1,742	▲255	▲26	39	13	▲33	278
国内貨物輸送(対前年同期比:%)	1.7	▲1.3	20.1	▲16.1	12.5	19.1	18.6	19.4	1.1	9.4	-	-
国内鉄道貨物輸送(対前年同期比:%)	6.3	▲0.5	2.8	▲8.0	8.3	8.7	▲0.7	37.7	3.3	18.1	3.9	7.1
成畜死亡数(対前年同期比:%)	▲34.1	84.8	▲63.0	△56.0	△2.3	▲38.8	▲67.6	△4.2	△3.1	3.5	3.5	-

(注)消費者物価上昇率、登録失業者数、貨幣供給量、融資残高、不良債権比率は期末値、為替レートは期中平均値。

(出所)モンゴル国家統計局『モンゴル統計年鑑』、『モンゴル統計月報』各号ほか